

## 設立の趣旨

カーボンニュートラル時代を切り拓くキー技術、次世代バッテリー。

蓄電池産業の世界的成長(2050年には約100兆円市場と推定)を見据え、愛知県では、EV・産業用バッテリーの高い需要と、材料技術に優れた地域の強みを生かし、産学行政連携のプラットフォーム「あいち次世代バッテリー推進コンソーシアム」を、2024年12月に設立しました。

### 目 標

セラミックス等の**地域の強み**を生かした**活発な研究・技術開発** による電池イノベーションの創出を図る

## 当面の重点分野

- (1)セラミックスの集積を生かした次世代バッテリー 「酸化物型全固体電池」の開発加速化支援
- (2)次世代電池や既存二次電池(※)の技術革新のための **産学官共同研究開発チームの組成支援**
- (3) **知の拠点あいち**(豊田市)に電池開発研究・評価の 人・モノ・情報が集まる拠点化の検討

※リチウムイオン電池、酸化物を用いた固体電池等

## コンソーシアムの体制

#### 会長:愛知県知事 大村秀章

## アドバイザリーボード

## 大学·研究機関等

名古屋大学 / 東京都立大学 / (国研)物質·材料研究機構 / (一財)電気安全環境研究所

### 企業

(株) デンソー / トヨタ自動車(株) / 日本ガイシ(株) / 日本特殊陶業(株) /パナソニックエナジー(株) / 古河電池(株)

### アナリスト

行政

デロイトトーマツコンサルティング(同)

愛知県 / 中部経済産業局

## 会員 ※182社·機関(2025年9月末現在)

- 電池を製造開発(※)する(に関心のある)企業
- ○大学、研究機関等
- ○電池の利活用に関心のある企業や団体等
- ○電池の取組を支援する企業、国、自治体等
- ※電池の原料・部材、設備、評価・分析を含む



## コンソーシアムの取組

# 3つの柱に沿って幅広い取組を展開

3つの柱 ①

## 共同研究の組成支援

会員が参加可能な「オープンな場」から、個別の事業プロジェクトを検討する「クローズドな場」へ繋がる仕組みを作り、産 学/産官/産学官が手を組む具体的なプロジェクトを創出。

オープンな場での 情報収集·提供



クローズドな場 での共同研究準備 具体的 プロジェクトへ

・特定テーマに関するセミナーの開催

・マッチング交流会の開催 ・大学・企業等のシーズ・ニーズの収集 ・事務局によるプッシュ型コーディネート ・試作品製作等への財政的支援

・ワーキンググループの組成

・競争的資金の獲得

・民間ベースでの実施

## 競争的資金の獲得・活用支援

## 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

本県産業が抱える主要な技術的課題を解決する、産学行政連携の研究開発プロジェクトを支援

### 新あいち創造研究開発補助金

企業等が実施する、次世代成長分野等における研究開発・実証実験を支援

## あいちシンクロトロン光センターでの電池開発用ビームライン整備

次世代電池の研究開発を目的としたビームラインを整備(2027年度供用開始予定)。 ニッケル、コバルト、マンガン、硫黄、リンなど、電池を構成する幅広い元素の、同時・ 同環境での分析が可能に。



あいちシンクロトロン光センター

3つの柱 ②

研究・実証の取組



人材育成の取組

## 高校生バッテリーグランプリの開催

高校生による参加チームが、バッテリーに関する知識や技術を学びながら、約4か月かけ て電池の自作に取り組み、その性能を競う競技会。バッテリー利活用・開発人材等の育成 を目指す。

### あいちでんちパークの開催

小中学生の電池への興味・関心を育むため、電池に関する工作教室や科学実験ショー などを実施。

## 手づくり乾電池教室の開催

(一社)電池工業会と連携し、電池の正しい理解増進と関心向上を図る体験イベントを開催。



高校生バッテリーグランプリ



## 「電池討論会」等の全国レベルのイベントへの参加支援

電池分野における世界最大級の学会「電池討論会(主催:(公社)電気化学会 電池技術委員会)]等への会員の参加を支援。

### 3つの柱 ③



研究・実証・ 製造拠点等集積 の取組

### 展示会「BATTERY JAPAN」への出展支援

世界最大級のバッテリー展示会「BATTERY JAPAN 国際二次電池展」に会員と共同 出展。



JAPAN【RX Japan(株)提供】

### 新規参入企業向け電池ビジネスセミナーの開催

(一社)電池サプライチェーン協議会(BASC)との共催により、最新ビジネス動向や部材 /設備ニーズ等をレクチャーするセミナーを開催。



電池ビジネスセミナー

全ての柱に関わる 会員向けの取組

## セミナー・マッチング交流会の開催

研究開発や新規参入等のヒントとなる情報提供を目的に、先進開発状況や業界動向に 関するセミナーを開催。また、会員間のマッチングに向けた交流会を開催。

### ワーキンググループの設置

特定分野の研究開発・技術開発促進に向けて、限定したメンバーにより協議を進める、 ワーキンググループを組成する。



第1回セミナー



